



光が丘

大津市立晴嵐小学校 学校だより11月号

在籍児童 868名 令和7年10月31日

学校教育目標 求めて学ぶ子 ～ふるさと晴嵐に愛着と誇りを～

2学期もあと2か月を切りました

校庭の木々も色づき、秋の深まりを感じる今日この頃です。2学期が始まって、早や折り返し地点を過ぎました。先日の体育発表会には、多くの保護者の皆様、地域の皆様にお越しいただき、子どもたちは練習の成果を存分に發揮することができました。皆様から温かい声援や拍手をいただき、一人一人が達成感や満足感を得られる貴重な学びの場となりました。本当にありがとうございました。この経験が、今後の学校生活への意欲や意気込みに繋がっていくよう、指導・支援に努めてまいります。



なお、先週から水痘（水ぼうそう）に罹患する児童が増えています。また、今後、インフルエンザ等の流行も予想されます。お子さんの朝の体調が優れない時には、無理をさせず休ませていただきますよう、よろしくお願いします。

11月にも、6年生の修学旅行をはじめ、校外学習等が続きます。子どもたちには、めあてをしつかり意識させながら、丁寧に取り組んでいきたいと考えています。

引き続き、ご理解ご協力をいただきますようお願いします。



コラム「教室の風景」

(12)

体育発表会の5年生・個人走で、Nさんは車椅子で100mを完走しました。ご覧いただいた方も多いかと思います。実は、当初、保護者さんも我々教職員も心配で迷いはあったのですが、Nさん本人から「どうしても挑戦したい」と強い希望がありました。それから、主に給食後の時間を使って、ほぼ毎日練習に励みました。

アスファルトの路面とは違い、土のグラウンドはタイヤが取られます。雨上がりや凹凸がある時はなおさらで、まっすぐ進むのも困難です。私が練習を観に行った時も、運動場の状態が悪く、ゴールするまでに2分40秒かかりました。タイヤを回す小さな手が真っ赤になっています。しかし、彼女は、2分を切るという目標を掲げて努力しました。そして、当日、最後まで全力で走り切り、1分36秒という記録を打ち立てたのです。

観ているみんなが「がんばれー」と声を張り上げたり、力いっぱい手を叩いたりして応援しました。ゴールを見届けた後、近くにいた子が私にこう言いました。「Nちゃん、すごいなあ…。校長先生、私も、これからもっとがんばるし！」 Nさんの姿が、周りの子にも大きな勇気を与えてくれました。

【校長 富永】